

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型(絶対収益追求型)
信託期間	信託期間は2011年12月12日から2020年5月29日まで(繰上償還決定前は無期限)です。
運用方針	主として、「TCAファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、投資信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要運用対象	以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 1. TCAファンド(適格機関投資家専用) 2. 短期金融資産 マザーファンド
組入制限	株式への直接投資は行いません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	原則として、毎月7日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として先物取引による売買益等から得られる収益の範囲内で分配を行います。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

TCAグローバル・キャピタルファンド (毎月決算型) (愛称:スマートロボ)

償還報告書(全体版)

第97期(決算日 2020年1月7日) 第100期(決算日 2020年4月7日)
第98期(決算日 2020年2月7日) 第101期(決算日 2020年5月7日)
第99期(決算日 2020年3月9日) 第102期(償還日 2020年5月29日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび、投資信託約款の規定に基づき、繰上償還いたしました。ここに謹んで設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金

8,084円61銭

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当償還報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本償還報告書の記載について】

- ・基準(償還)価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債組入比	券率	投資信託 組入比	純資産額
		(分配落)	税金 分配	込金 期騰落				
第1	設定日(2011年12月12日)	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 1	
	第1期(2012年1月10日)	9,944	30	△0.3	—	89.9	789	
	第2期(2012年2月7日)	9,917	30	0.0	—	99.3	2,291	
	第3期(2012年3月7日)	9,872	30	△0.2	—	98.3	3,178	
	第4期(2012年4月9日)	9,724	30	△1.2	0.0	99.6	3,529	
	第5期(2012年5月7日)	9,673	30	△0.2	0.0	101.6	3,424	
	第6期(2012年6月7日)	10,007	30	3.8	0.0	98.5	3,493	
第2	第7期(2012年7月9日)	9,698	30	△2.8	0.0	98.3	3,231	
	第8期(2012年8月7日)	9,523	30	△1.5	0.0	98.6	3,217	
	第9期(2012年9月7日)	9,403	30	△0.9	0.0	98.1	3,122	
	第10期(2012年10月9日)	9,328	30	△0.5	0.0	98.8	2,958	
	第11期(2012年11月7日)	9,168	20	△1.5	0.0	98.8	2,774	
	第12期(2012年12月7日)	9,167	20	0.2	0.0	98.2	2,544	
第3	第13期(2013年1月7日)	9,224	20	0.8	0.0	97.8	2,301	
	第14期(2013年2月7日)	9,285	20	0.9	0.0	97.5	1,969	
	第15期(2013年3月7日)	9,186	20	△0.9	0.0	97.9	1,641	
	第16期(2013年4月8日)	9,276	20	1.2	0.0	96.5	1,446	
	第17期(2013年5月7日)	9,350	10	0.9	0.0	99.0	1,321	
	第18期(2013年6月7日)	8,951	10	△4.2	0.0	95.5	1,130	
第4	第19期(2013年7月8日)	8,985	10	0.5	0.0	97.7	1,059	
	第20期(2013年8月7日)	9,064	10	1.0	0.0	96.7	979	
	第21期(2013年9月9日)	8,928	10	△1.4	0.0	98.8	916	
	第22期(2013年10月7日)	8,958	10	0.4	0.0	99.8	862	
	第23期(2013年11月7日)	9,025	10	0.9	0.0	98.9	817	
	第24期(2013年12月9日)	8,993	10	△0.2	0.0	93.4	747	
第5	第25期(2014年1月7日)	9,048	10	0.7	0.0	99.0	711	
	第26期(2014年2月7日)	8,851	10	△2.1	0.0	99.0	667	
	第27期(2014年3月7日)	8,942	10	1.1	0.0	95.2	628	
	第28期(2014年4月7日)	8,813	10	△1.3	0.0	98.1	602	
	第29期(2014年5月7日)	8,902	10	1.1	0.0	100.2	576	
	第30期(2014年6月9日)	8,983	10	1.0	0.0	98.7	551	
第6	第31期(2014年7月7日)	9,030	10	0.6	0.0	99.2	552	
	第32期(2014年8月7日)	9,036	10	0.2	0.0	97.7	531	
	第33期(2014年9月8日)	9,085	10	0.7	0.0	99.5	511	
	第34期(2014年10月7日)	9,077	10	0.0	0.0	99.7	485	
	第35期(2014年11月7日)	9,091	5	0.2	0.0	98.8	472	
	第36期(2014年12月8日)	9,248	5	1.8	0.0	98.1	453	

作成期	決算期	基準価額			債組入比率	券率	投資信託組入比率	純資産額
		(分配落)	税金分配	込金 期騰落 中率				
第7	第37期(2015年1月7日)	円 9,230	円 5	% △0.1	% 0.0	% 97.7	百万円 434	
	第38期(2015年2月9日)	9,404	5	1.9	0.0	96.9	436	
	第39期(2015年3月9日)	9,378	5	△0.2	0.0	96.3	418	
	第40期(2015年4月7日)	9,535	5	1.7	0.0	95.5	403	
	第41期(2015年5月7日)	9,404	5	△1.3	0.0	96.0	365	
	第42期(2015年6月8日)	9,279	5	△1.3	0.0	96.2	349	
第8	第43期(2015年7月7日)	9,182	5	△1.0	0.0	97.7	337	
	第44期(2015年8月7日)	9,202	5	0.3	0.0	97.4	326	
	第45期(2015年9月7日)	9,042	5	△1.7	0.0	96.5	313	
	第46期(2015年10月7日)	9,125	5	1.0	0.0	96.9	301	
	第47期(2015年11月9日)	9,015	5	△1.2	0.0	97.9	289	
	第48期(2015年12月7日)	8,982	5	△0.3	0.0	97.0	279	
第9	第49期(2016年1月7日)	8,887	5	△1.0	0.0	97.2	262	
	第50期(2016年2月8日)	9,057	5	2.0	0.0	98.2	255	
	第51期(2016年3月7日)	9,051	5	△0.0	0.0	98.1	245	
	第52期(2016年4月7日)	8,988	5	△0.6	0.0	96.9	244	
	第53期(2016年5月9日)	8,939	5	△0.5	0.0	97.5	239	
	第54期(2016年6月7日)	8,875	5	△0.7	0.0	98.1	232	
第10	第55期(2016年7月7日)	8,998	5	1.4	0.0	97.7	234	
	第56期(2016年8月8日)	8,783	5	△2.3	0.0	98.3	227	
	第57期(2016年9月7日)	8,663	5	△1.3	0.0	97.8	223	
	第58期(2016年10月7日)	8,609	5	△0.6	0.0	98.4	217	
	第59期(2016年11月7日)	8,550	5	△0.6	0.0	97.5	209	
	第60期(2016年12月7日)	8,282	5	△3.1	0.0	98.8	200	
第11	第61期(2017年1月10日)	8,302	5	0.3	0.0	98.3	198	
	第62期(2017年2月7日)	8,268	5	△0.3	0.0	98.5	197	
	第63期(2017年3月7日)	8,280	5	0.2	0.0	98.5	186	
	第64期(2017年4月7日)	8,286	5	0.1	0.0	98.5	182	
	第65期(2017年5月8日)	8,317	5	0.4	0.0	98.5	173	
	第66期(2017年6月7日)	8,276	5	△0.4	0.0	98.5	169	
第12	第67期(2017年7月7日)	8,305	5	0.4	0.0	98.6	169	
	第68期(2017年8月7日)	8,218	5	△1.0	0.0	98.4	157	
	第69期(2017年9月7日)	8,150	5	△0.8	0.0	98.5	155	
	第70期(2017年10月10日)	8,199	5	0.7	0.0	98.4	146	
	第71期(2017年11月7日)	8,273	5	1.0	0.0	98.2	143	
	第72期(2017年12月7日)	8,244	5	△0.3	0.0	98.0	136	

作成期	決算期	基準価額			債組入比率	券率	投資信託組入比率	純資産額
		(分配落)	税金配	込金騰落率				
第13	第73期(2018年1月9日)	円 8,294	円 5	% 0.7	% 0.0	% 98.1	百万円 131	
	第74期(2018年2月7日)	8,208	5	△1.0	0.0	98.5	123	
	第75期(2018年3月7日)	8,162	5	△0.5	0.0	98.5	121	
	第76期(2018年4月9日)	8,093	5	△0.8	0.0	98.6	120	
	第77期(2018年5月7日)	8,094	5	0.1	0.0	98.4	120	
	第78期(2018年6月7日)	8,089	5	0.0	0.0	98.3	120	
第14	第79期(2018年7月9日)	8,047	5	△0.5	0.0	98.3	114	
	第80期(2018年8月7日)	7,977	5	△0.8	0.0	98.1	116	
	第81期(2018年9月7日)	7,948	5	△0.3	0.0	98.2	115	
	第82期(2018年10月9日)	7,936	5	△0.1	0.0	98.3	115	
	第83期(2018年11月7日)	7,851	5	△1.0	0.0	98.5	113	
	第84期(2018年12月7日)	7,920	5	0.9	—	98.6	112	
第15	第85期(2019年1月7日)	8,054	5	1.8	—	98.4	113	
	第86期(2019年2月7日)	7,926	5	△1.5	—	98.4	109	
	第87期(2019年3月7日)	7,894	5	△0.3	—	98.4	106	
	第88期(2019年4月8日)	7,924	5	0.4	—	98.4	106	
	第89期(2019年5月7日)	7,915	5	△0.1	—	98.4	106	
	第90期(2019年6月7日)	7,966	5	0.7	—	98.4	106	
第16	第91期(2019年7月8日)	8,008	5	0.6	—	98.5	107	
	第92期(2019年8月7日)	7,999	5	△0.0	—	98.5	103	
	第93期(2019年9月9日)	7,910	5	△1.1	—	98.3	98	
	第94期(2019年10月7日)	7,835	5	△0.9	—	98.4	96	
	第95期(2019年11月7日)	7,876	5	0.6	—	98.9	96	
	第96期(2019年12月9日)	7,877	5	0.1	—	99.1	95	
第17	第97期(2020年1月7日)	7,844	5	△0.4	—	98.7	92	
	第98期(2020年2月7日)	7,960	5	1.5	—	98.7	85	
	第99期(2020年3月9日)	8,080	5	1.6	—	98.6	85	
	第100期(2020年4月7日)	8,152	5	1.0	—	98.5	82	
	第101期(2020年5月7日)	8,091	5	△0.7	—	—	74	
	(償還日) 第102期(2020年5月29日)	(償還価額) 8,084.61	—	△0.1	—	—	70	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

当作成期中の基準価額の推移

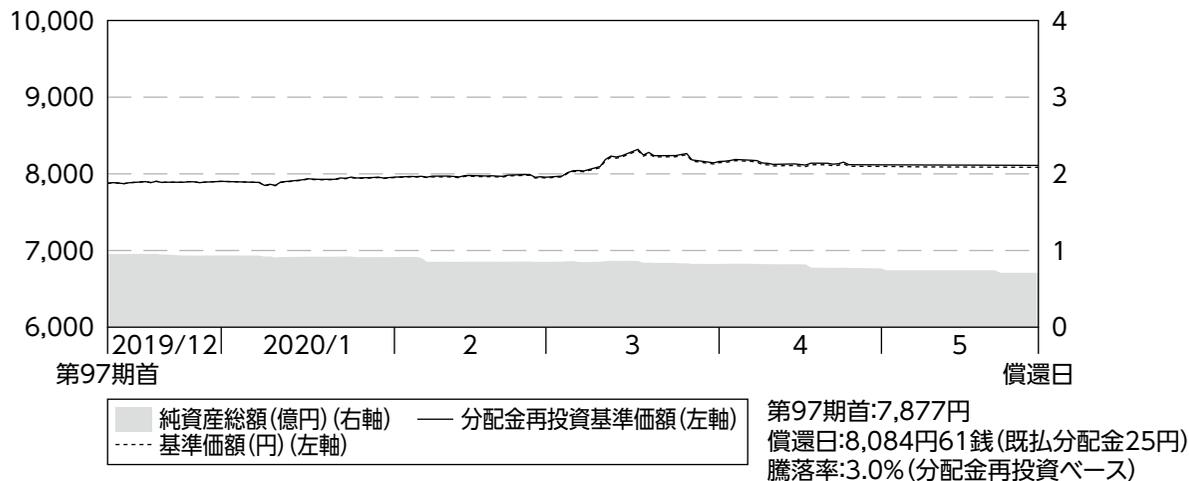
決算期	年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
		円	騰 落 率				
第 97期	(期 首)2019年12月 9日	7,877	—	—	—	—	99.1
	(期 末)2020年 1月 7日	7,849	△0.4	—	—	—	98.7
第 98期	(期 首)2020年 1月 7日	7,844	—	—	—	—	98.7
	(期 末)2020年 2月 7日	7,965	1.5	—	—	—	98.7
第 99期	(期 首)2020年 2月 7日	7,960	—	—	—	—	98.7
	(期 末)2020年 3月 9日	8,085	1.6	—	—	—	98.6
第100期	(期 首)2020年 3月 9日	8,080	—	—	—	—	98.6
	(期 末)2020年 4月 7日	8,157	1.0	—	—	—	98.5
第101期	(期 首)2020年 4月 7日	8,152	—	—	—	—	98.5
	(期 末)2020年 5月 7日	8,096	△0.7	—	—	—	—
第102期	(期 首)2020年 5月 7日	8,091	—	—	—	—	—
	(償還日)2020年 5月29日	(償還価額) 8,084.61	△0.1	—	—	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当作成期中の運用経過

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2019年12月9日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額が上昇し、当ファンドの基準価額も上昇しました。

投資環境

○国内債券市場

国内金利は概ね横ばいとなりました。新型コロナウイルス対策や、財政出動への期待の高まりによる国債増発が懸念されることもありましたが、日銀の大規模な金融緩和などにより、0%前後の低い水準で安定して推移しました。

○米国債券市場

米国金利は低下しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の急落などが警戒され、3月上旬には過去最低水準まで低下しました。その後はやや市場の変動幅が大きくなったものの、FRB(米連邦準備理事会)の利下げなどから、4月以降は概ね横ばい推移となりました。

○欧州債券市場

ドイツ金利は低下しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染がユーロ圏でも急速に拡大する中、リスク回避目的の買いがドイツ国債に集中し、ドイツ金利は大きく低下しました。3月後半以降は、ECB(欧州中央銀行)の利下げ見送りやユーロ圏での財政出動機運などが懸念され、利回りが一時的に上昇する場面もありましたが、その後は緩やかな低下が続きました。

○国内株式市場

国内株式は下落しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染拡大と景気や企業業績への警戒感に加え、原油価格の急落もあり、国内株式は大きく下落しました。3月後半以降は、日銀によるETFの買い入れ目標額の倍増や公的年金による買い観測、米国の大型経済対策などが好感され、下げ幅を縮小しました。

投資環境

○米国株式市場

米国株式は下落しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染拡大と景気減速懸念の強まりに加え、原油価格の急落もあり、米国株式は大きく下落しました。3月後半以降は、新型コロナウイルスの感染拡大ペースが鈍化したことや、政府やFRBの下支えなどを背景に、緩やかな反発上昇が続きました。

○欧州株式市場

ドイツ株式は下落しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念の強まりに加え、原油価格の急落もあり、ドイツ株式は大きく下落しました。3月後半以降は反発上昇に転じましたが、ECBの利下げ見送りなどもあり、米国と比較すると戻り幅が限定的となりました。

当ファンドのポートフォリオ

「TCAファンド(適格機関投資家専用)」への投資を高位に保つ運用を行いました。
繰上償還が決定されたことを受け、2020年4月に「TCAファンド(適格機関投資家専用)」受益証券および「短期金融資産 マザーファンド」受益証券を売却しました。

【「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の運用経過】

日本、米国、欧州を中心とする先進国の株価指数先物取引および債券先物取引を経済指標や過去の価格データ等を用いた三井住友信託銀行の定量的手法による助言に基づいて行ってきました。

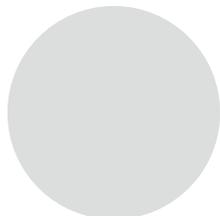
主要投資対象である短期公社債等につきましては、マイナス金利が継続していることから投資しませんでした。
繰上償還が決定されたことを受け、2020年4月に全ての先物ポジションをクローズしました。

当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

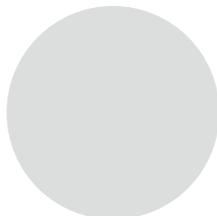
償還時における該当事項はありません。

○資産別配分



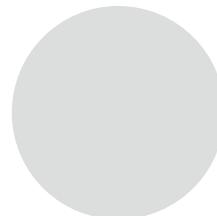
短期金融資産等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



円
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

(1万口当たり・税引前)

項目	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2019年12月10日～ 2020年1月7日	2020年1月8日～ 2020年2月7日	2020年2月8日～ 2020年3月9日	2020年3月10日～ 2020年4月7日	2020年4月8日～ 2020年5月7日
当期分配金 (円)	5	5	5	5	5
(対基準価額比率) (%)	(0.064)	(0.063)	(0.062)	(0.061)	(0.062)
当期の収益 (円)	—	—	—	—	—
当期の収益以外 (円)	5	5	5	5	5
翌期繰越分配対象額 (円)	164	159	154	149	144

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示します。

設定以来の運用経過

<第1期～第6期>

主要中央銀行による低金利政策の継続や、EU(欧州連合)諸国の国債や金融機関の格下げで信用リスク不安が高まったこと、ギリシャの政局不安やユーロ離脱観測など欧州財政問題への懸念が強まったことなどを受けて「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の先物ポジションが収益にプラスに寄与したため基準価額が上昇し、当ファンドの基準価額も上昇しました。

<第7期～第30期>

欧州財政問題への懸念は依然として強く、主要中央銀行は金融緩和的な姿勢を継続しているものの、米国の雇用、消費関連など一部経済指標が改善するなど景気見通しに対する懸念が後退し、FRBによる金融緩和の早期縮小観測が広がったことなどから「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の先物ポジションが収益にマイナスに影響したため基準価額が下落し、当ファンドの基準価額も下落しました。

<第31期～第54期>

ウクライナや中東における地政学的リスクの高まりや、主要中央銀行が金融緩和的な姿勢を継続や強化していること、デフレ加速による景気への影響や英国のEU離脱への懸念などを受けて「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の先物ポジションが収益にプラスに寄与したため基準価額が上昇し、当ファンドの基準価額も上昇しました。

<第55期～第78期>

世界的に株価が堅調に推移する中で、米国では経済指標の改善などを受けて利上げ観測が広がったことや、2016年11月に米大統領選挙で勝利したトランプ氏の掲げる政策が財政赤字拡大やインフレ上昇を招くとの見方などを背景に「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の先物ポジションが収益にマイナスに影響したため基準価額が下落し、当ファンドの基準価額も下落しました。

<第79期～償還日>

経済指標の悪化などを背景に主要中央銀行が追加利上げに慎重な姿勢を示したことや、米中通商協議をめぐる対立の激化による世界経済の減速懸念が強まったこと、さらに新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて株式市場や原油市場が急落したことなどから「TCAファンド(適格機関投資家専用)」の先物ポジションが収益にプラスに寄与したため基準価額が上昇し、当ファンドの基準価額も上昇しました。

繰上償還が決定されたことを受け、2020年4月に「TCAファンド(適格機関投資家専用)」受益証券および「短期金融資産 マザーファンド」受益証券を売却しました。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2019年12月10日~2020年5月29日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	41円	0.517%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,008円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(12)	(0.155)	
(販売会社)	(27)	(0.336)	
(受託会社)	(2)	(0.026)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.002	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	41	0.519	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

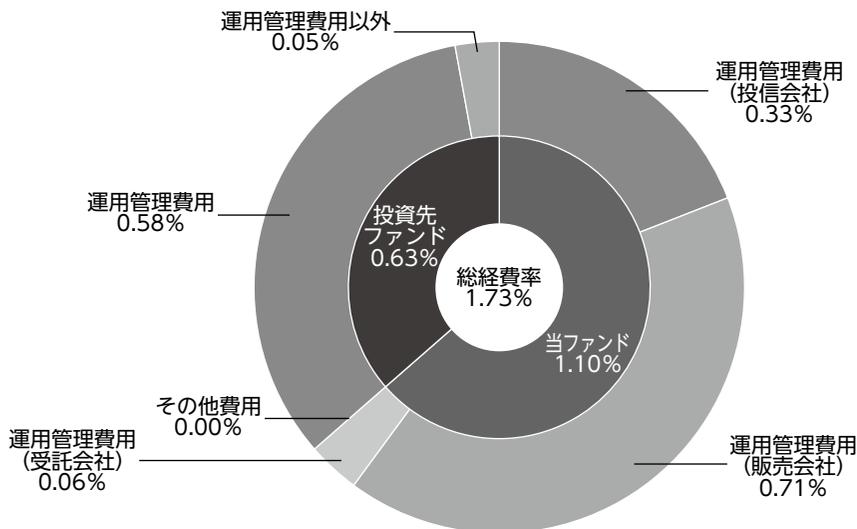
(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.73%です。



総経費率(①+②+③)	1.73%
①当ファンドの費用の比率	1.10%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.58%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	TCAファンド(適格機関投資家専用)	千口 —	千円 —	千口 102,888	千円 97,663

(注)金額は受渡代金です。

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

		当 作 成 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
短期金融資産	マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 98	千円 100

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
投資信託受益証券	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 97	百万円 97	% 100.0
金 銭 信 託	13	13	100.0	0.002126	0.002126	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	1,596	313	19.6	1,539	313	20.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 2,086	百万円 2,086	% 100.0	百万円 41	百万円 41	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	2,136,048	266,817	12.5	2,150,110	272,442	12.7

<平均保有割合 0.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 71,030	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	71,030	100.0

資産、負債、元本および基準(償還)価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準(償還)価額の状況

項 目	第 97 期末 2020年1月7日現在	第 98 期末 2020年2月7日現在	第 99 期末 2020年3月9日現在	第 100 期末 2020年4月7日現在	第 101 期末 2020年5月7日現在	償 還 時 2020年5月29日現在
(A)資 産	93,108,932円	91,756,704円	86,882,463円	82,788,189円	77,037,021円	71,030,787円
コール・ローン等	1,176,981	2,431,265	2,245,029	1,342,566	77,036,990	71,030,787
投資信託受益証券(評価額)	90,936,276	84,230,062	84,236,297	81,345,574	—	—
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	100,059	100,059	100,049	100,049	—	—
未 収 入 金	895,616	4,995,318	301,088	—	—	—
未 収 利 息	—	—	—	—	31	—
(B)負 債	1,005,223	6,401,570	1,482,201	239,932	2,837,173	56,265
未払収益分配金	58,709	53,615	52,843	50,629	45,855	—
未払解約金	863,843	6,262,377	1,349,416	115,510	2,720,168	4,898
未払信託報酬	82,263	85,167	79,554	73,434	70,804	50,648
未 払 利 息	1	1	4	1	—	471
その他未払費用	407	410	384	358	346	248
(C)純資産総額(A-B)	92,103,709	85,355,134	85,400,262	82,548,257	74,199,848	70,974,522
元 本	117,418,664	107,231,078	105,687,843	101,259,504	91,711,406	87,789,644
次期繰越損益金	△25,314,955	△21,875,944	△20,287,581	△18,711,247	△17,511,558	—
償 還 差 損 金	—	—	—	—	—	△16,815,122
(D)受 益 権 総 口 数	117,418,664口	107,231,078口	105,687,843口	101,259,504口	91,711,406口	87,789,644口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,844円	7,960円	8,080円	8,152円	8,091円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	8,084円61銭

■損益の状況

項 目	第 97 期 自 2019年12月10日 至 2020年1月7日	第 98 期 自 2020年1月8日 至 2020年2月7日	第 99 期 自 2020年2月8日 至 2020年3月9日	第 100 期 自 2020年3月10日 至 2020年4月7日	第 101 期 自 2020年4月8日 至 2020年5月7日	第 102 期 自 2020年5月8日 至 2020年5月29日
(A)配 当 等 収 益	△51円	△23円	△23円	△52円	△1,368円	△2,849円
受 取 利 息	—	—	—	1	31	—
支 払 利 息	△51	△23	△23	△53	△1,399	△2,849
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△241,964	1,380,701	1,406,412	846,440	△446,207	1,352
売 買 益	4,991	1,486,442	1,418,293	928,172	29,679	—
売 買 損	△246,955	△105,741	△11,881	△81,732	△475,886	1,352
(C)信 託 報 酬 等	△82,670	△85,577	△79,938	△73,792	△71,150	△50,896
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	△324,685	1,295,101	1,326,451	772,596	△518,725	△52,393
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△15,502,540	△14,435,201	△12,934,332	△11,067,609	△9,322,094	△9,418,185
(F)追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△9,429,021	△8,682,229	△8,626,857	△8,365,605	△7,624,884	△7,344,544
(売買損益相当額)	(1,988,785)	(1,762,620)	(1,684,417)	(1,563,240)	(1,369,990)	(1,267,514)
(G)計 (D+E+F)	(△11,417,806)	(△10,444,849)	(△10,311,274)	(△9,928,845)	(△8,994,874)	(△8,612,058)
(H)収 益 分 配 金	△58,709	△53,615	△52,843	△50,629	△45,855	—
次期繰越損益金(G+H)	△25,314,955	△21,875,944	△20,287,581	△18,711,247	△17,511,558	—
償 還 差 損 金 (D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△16,815,122
追 加 信 託 差 損 益 金 (配当等相当額)	△9,487,730	△8,735,844	△8,679,700	△8,416,234	△7,670,739	—
(売買損益相当額)	(1,930,076)	(1,709,005)	(1,631,574)	(1,512,611)	(1,324,135)	(—)
(I)分 配 準 備 積 立 金	7,190	6,557	6,454	6,154	5,573	—
繰 越 損 益 金	△15,834,415	△13,146,657	△11,614,335	△10,301,167	△9,846,392	—

(注1)第97～101期末の(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2)(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3)(F)追加信託差損益金とるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの第97期首元本額は121,129,596円、第97～102期中追加設定元本額は968,919円、第97～102期中一部解約元本額は34,308,871円です。

※分配金の計算過程

項 目	第 97 期	第 98 期	第 99 期	第 100 期	第 101 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	－円	－円	－円	－円	－円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	1,988,785円	1,762,620円	1,684,417円	1,563,240円	1,369,990円
(D) 分配準備積立金額	7,190円	6,557円	6,454円	6,154円	5,573円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,995,975円	1,769,177円	1,690,871円	1,569,394円	1,375,563円
(F) 期末残存口数	117,418,664口	107,231,078口	105,687,843口	101,259,504口	91,711,406口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	169円	164円	159円	154円	149円
(H) 分配金額(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円
(I) 収益分配金額(F×H/10,000)	58,709円	53,615円	52,843円	50,629円	45,855円

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年12月12日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年 5月29日		資 産 総 額	71,030,787円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負 債 総 額	56,265円
受益権口数	1,000,000口	87,789,644口	86,789,644口	純 資 産 総 額	70,974,522円
元 本 額	1,000,000円	87,789,644円	86,789,644円	受 益 権 口 数	87,789,644口
				1万口当たり償還金	8,084.61円
毎計算期末の状況					
計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 1 期	794,212,103円	789,766,329円	9,944円	30円	0.3000%
第 2 期	2,310,647,391	2,291,478,228	9,917	30	0.3000
第 3 期	3,219,697,600	3,178,357,800	9,872	30	0.3000
第 4 期	3,629,947,109	3,529,933,283	9,724	30	0.3000
第 5 期	3,539,715,564	3,424,055,717	9,673	30	0.3000
第 6 期	3,490,745,102	3,493,335,302	10,007	30	0.3000
第 7 期	3,332,268,741	3,231,621,651	9,698	30	0.3000
第 8 期	3,378,157,178	3,217,101,370	9,523	30	0.3000
第 9 期	3,320,610,702	3,122,435,074	9,403	30	0.3000
第 10 期	3,171,888,539	2,958,838,134	9,328	30	0.3000
第 11 期	3,026,740,289	2,774,807,014	9,168	20	0.2000
第 12 期	2,775,984,251	2,544,688,984	9,167	20	0.2000
第 13 期	2,495,511,968	2,301,961,618	9,224	20	0.2000
第 14 期	2,120,874,133	1,969,141,289	9,285	20	0.2000
第 15 期	1,786,466,906	1,641,071,393	9,186	20	0.2000
第 16 期	1,559,935,032	1,446,951,081	9,276	20	0.2000
第 17 期	1,413,446,568	1,321,606,869	9,350	10	0.1000
第 18 期	1,262,867,286	1,130,427,900	8,951	10	0.1000

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万円当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 19 期	1,179,672,329円	1,059,936,389円	8,985円	10円	0.1000%
第 20 期	1,080,810,685	979,626,064	9,064	10	0.1000
第 21 期	1,026,378,686	916,343,274	8,928	10	0.1000
第 22 期	962,431,149	862,110,016	8,958	10	0.1000
第 23 期	905,683,034	817,370,391	9,025	10	0.1000
第 24 期	831,091,282	747,409,803	8,993	10	0.1000
第 25 期	786,157,691	711,282,149	9,048	10	0.1000
第 26 期	754,073,608	667,396,576	8,851	10	0.1000
第 27 期	703,148,531	628,727,303	8,942	10	0.1000
第 28 期	683,469,743	602,326,532	8,813	10	0.1000
第 29 期	647,631,420	576,506,716	8,902	10	0.1000
第 30 期	613,499,655	551,129,900	8,983	10	0.1000
第 31 期	611,876,570	552,497,898	9,030	10	0.1000
第 32 期	588,668,794	531,927,553	9,036	10	0.1000
第 33 期	562,507,907	511,028,533	9,085	10	0.1000
第 34 期	534,828,479	485,481,325	9,077	10	0.1000
第 35 期	519,383,176	472,191,160	9,091	5	0.0500
第 36 期	490,221,570	453,357,274	9,248	5	0.0500
第 37 期	470,862,551	434,599,644	9,230	5	0.0500
第 38 期	464,656,267	436,967,240	9,404	5	0.0500
第 39 期	446,104,787	418,378,968	9,378	5	0.0500
第 40 期	423,135,328	403,454,484	9,535	5	0.0500
第 41 期	388,277,112	365,140,855	9,404	5	0.0500
第 42 期	377,064,442	349,890,525	9,279	5	0.0500
第 43 期	367,266,756	337,223,904	9,182	5	0.0500
第 44 期	354,476,004	326,189,273	9,202	5	0.0500
第 45 期	346,449,841	313,254,555	9,042	5	0.0500
第 46 期	329,899,677	301,018,723	9,125	5	0.0500
第 47 期	321,191,783	289,539,110	9,015	5	0.0500
第 48 期	310,889,251	279,244,557	8,982	5	0.0500
第 49 期	295,691,290	262,780,381	8,887	5	0.0500
第 50 期	281,821,119	255,240,045	9,057	5	0.0500
第 51 期	271,201,398	245,477,668	9,051	5	0.0500
第 52 期	272,546,978	244,963,787	8,988	5	0.0500
第 53 期	267,784,953	239,367,869	8,939	5	0.0500
第 54 期	262,026,222	232,540,407	8,875	5	0.0500
第 55 期	260,138,307	234,073,002	8,998	5	0.0500
第 56 期	258,837,228	227,337,268	8,783	5	0.0500
第 57 期	258,002,837	223,520,514	8,663	5	0.0500
第 58 期	252,108,246	217,029,722	8,609	5	0.0500
第 59 期	245,017,537	209,480,351	8,550	5	0.0500

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 60 期	242,130,687円	200,526,847円	8,282円	5円	0.0500%
第 61 期	238,869,780	198,314,986	8,302	5	0.0500
第 62 期	239,175,916	197,753,054	8,268	5	0.0500
第 63 期	225,519,871	186,722,519	8,280	5	0.0500
第 64 期	220,637,418	182,810,056	8,286	5	0.0500
第 65 期	209,159,611	173,962,079	8,317	5	0.0500
第 66 期	204,523,869	169,268,274	8,276	5	0.0500
第 67 期	203,652,428	169,139,783	8,305	5	0.0500
第 68 期	192,094,022	157,868,824	8,218	5	0.0500
第 69 期	191,028,313	155,694,346	8,150	5	0.0500
第 70 期	178,310,005	146,201,985	8,199	5	0.0500
第 71 期	172,893,609	143,026,905	8,273	5	0.0500
第 72 期	165,930,808	136,798,822	8,244	5	0.0500
第 73 期	158,151,623	131,178,412	8,294	5	0.0500
第 74 期	150,993,607	123,937,836	8,208	5	0.0500
第 75 期	149,151,759	121,732,927	8,162	5	0.0500
第 76 期	149,285,573	120,815,481	8,093	5	0.0500
第 77 期	149,423,603	120,946,636	8,094	5	0.0500
第 78 期	148,511,685	120,138,455	8,089	5	0.0500
第 79 期	142,050,953	114,314,363	8,047	5	0.0500
第 80 期	146,363,456	116,756,446	7,977	5	0.0500
第 81 期	145,200,476	115,399,517	7,948	5	0.0500
第 82 期	145,209,520	115,236,886	7,936	5	0.0500
第 83 期	144,167,764	113,191,141	7,851	5	0.0500
第 84 期	142,159,352	112,594,035	7,920	5	0.0500
第 85 期	140,796,961	113,399,415	8,054	5	0.0500
第 86 期	138,086,087	109,445,028	7,926	5	0.0500
第 87 期	135,294,009	106,795,057	7,894	5	0.0500
第 88 期	134,436,423	106,525,301	7,924	5	0.0500
第 89 期	134,436,383	106,411,671	7,915	5	0.0500
第 90 期	134,240,989	106,937,825	7,966	5	0.0500
第 91 期	134,393,496	107,624,602	8,008	5	0.0500
第 92 期	129,218,826	103,360,512	7,999	5	0.0500
第 93 期	124,784,314	98,707,858	7,910	5	0.0500
第 94 期	123,568,051	96,818,417	7,835	5	0.0500
第 95 期	123,112,217	96,959,741	7,876	5	0.0500
第 96 期	121,129,596	95,409,992	7,877	5	0.0500
第 97 期	117,418,664	92,103,709	7,844	5	0.0500
第 98 期	107,231,078	85,355,134	7,960	5	0.0500
第 99 期	105,687,843	85,400,262	8,080	5	0.0500
第 100 期	101,259,504	82,548,257	8,152	5	0.0500
第 101 期	91,711,406	74,199,848	8,091	5	0.0500

分配金のお知らせ

	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
1万口当たり分配金	5円	5円	5円	5円	5円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

該当事項はありません。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第12期（決算日 2019年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	債券先物率 債比	純資産額
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率			
第8期(2015年9月25日)	10,151	0.1	10,115	0.1	57.8	—	百万円 7,434
第9期(2016年9月26日)	10,153	0.0	10,116	0.0	36.0	—	7,659
第10期(2017年9月25日)	10,146	△0.1	10,111	△0.0	3.9	—	7,717
第11期(2018年9月25日)	10,138	△0.1	10,106	△0.1	3.7	—	8,170
第12期(2019年9月25日)	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	—	8,839

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	債券先物率 債比
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率		
(当期首) 2018年 9月25日	10,138	—	10,106	—	3.7	—
9月末	10,138	0.0	10,106	△0.0	3.7	—
10月末	10,136	△0.0	10,105	△0.0	0.4	—
11月末	10,135	△0.0	10,104	△0.0	—	—
12月末	10,135	△0.0	10,104	△0.0	—	—
2019年 1月末	10,134	△0.0	10,103	△0.0	—	—
2月末	10,133	△0.0	10,103	△0.0	—	—
3月末	10,132	△0.1	10,102	△0.0	—	—
4月末	10,131	△0.1	10,102	△0.0	—	—
5月末	10,131	△0.1	10,101	△0.0	—	—
6月末	10,130	△0.1	10,101	△0.0	—	—
7月末	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	—
8月末	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	—
(当期末) 2019年 9月25日	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	—

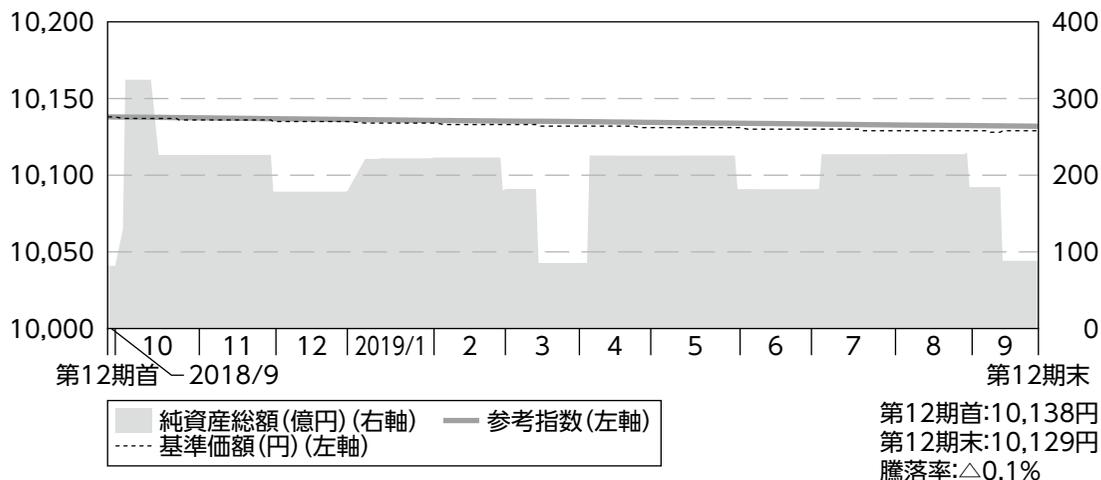
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注)参考指数は、2018年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りはマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08～△0.02%近辺で推移しました。このような中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行いました。マイナス利回りなどの要因により、基準価額は小幅に下落しました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08～△0.02%近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

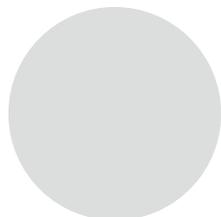
日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの保有短期債の満期償還以降は、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

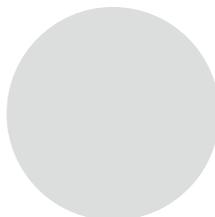
当期末における該当事項はありません。

○資産別配分



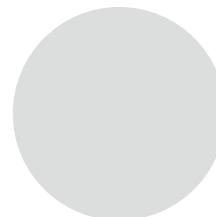
短期金融資産等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



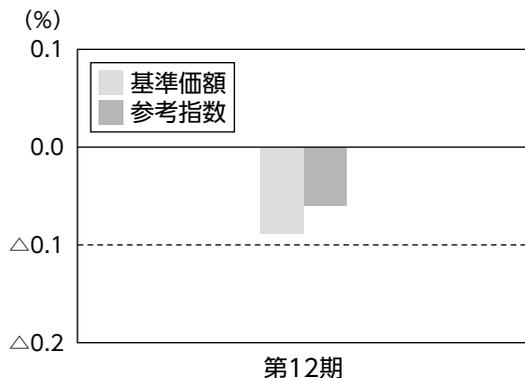
円
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年9月26日~2019年9月25日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (-) (-) (0)	0.005 (-) (-) (0.005)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	0	0.005	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,132円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

< 公社債 >

		当 期	
		買 付 額	売 付 額
国 内	社債券（投資法人債券を含む）	千円 —	千円 — (300,000)

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ()内は償還による減少分です。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人[※]との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0	百万円 160,361	百万円 160,361	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	4,783,275	603,638	12.6	4,782,299	603,726	12.6

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	8,843,080	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,843,080	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2019年9月25日現在
(A)資 産	8,843,080,844円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,843,080,844
(B)負 債	3,259,864
未 払 解 約 金	3,241,831
未 払 利 息	15,653
そ の 他 未 払 費 用	2,380
(C)純 資 産 総 額(A-B)	8,839,820,980
元 本	8,727,644,976
次 期 繰 越 損 益 金	112,176,004
(D)受 益 権 総 口 数	8,727,644,976口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,129円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2018年9月26日 至 2019年9月25日
(A)配 当 等 収 益	△15,461,057円
受 取 利 息	625,332
支 払 利 息	△16,086,389
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△610,000
売 買 損	△610,000
(C)そ の 他 費 用	△816,874
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△16,887,931
(E)前 期 繰 越 損 益 金	110,872,101
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	635,152,092
(G)解 約 差 損 益 金	△616,960,258
(H) 計 (D+E+F+G)	112,176,004
次 期 繰 越 損 益 金(H)	112,176,004

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は8,059,144,217円、期中追加設定元本額は47,215,633,349円、期中一部解約元本額は46,547,132,590円です。
 ※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	6,760,615,573円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	1,732,720,239円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	113,922,310円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	72,744,502円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	34,395,203円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	2,120,953円
米国成長株式ファンド	493,486円
アメリカ高配当株オープン(毎月決算型)	296,510円
ブラジル国債ファンド(年2回決算型)	140,627円
アメリカ高配当株オープン(年2回決算型)	98,901円
TCAグローバル・キャピタルファンド(毎月決算型)	98,805円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	87,680円
日本株配当戦略投信2016-09(適格機関投資家専用)	9,873円
日本株配当戦略投信2019-09(適格機関投資家専用)	9,873円
北米株配当戦略投信2018-08(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	9,873円

お知らせ

当ファンドの委託会社であります三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社は、2018年10月1日付で、三井住友信託銀行株式会社の運用事業に係る権利義務を承継いたしました。
 なお、本件承継に伴いファンドの運用方針、運用プロセス等に変更はありません。